

ビーフ牛肉飯寿司「ズーシー」 想定外の大人気に



牛肉を使った飯寿司「ビーフ・ズーシー」

昨年末の十二月に当社が新発売した牛肉を使った飯寿司「ビーフ・ズーシー」は、「馬追和牛」ブランドで道内だけでなく、台湾など海外への進出も果たした和牛生産者(株)長沼ファーム(長沼町)からの原料供給を受けて、当社が三年越しで開発した新商品。その名の通り、道産和牛を使った飯寿司で、正式には道産和牛の糍漬(きし)で、魚介類を原料とする一般的な飯寿司と製造工程はほぼ同じ、違うのは一般的な魚介類の飯寿司には使わない、玉ねぎやセロリなどハーブ系の野菜を入れただけで、およそ三週間の発酵工程も魚介類の飯寿司と全く同じだ。

昨年末予約だけで完売続く
一月末から販売再開へ
依然数量
限定継続

きんきん新聞

中井英策商店とお客様を結ぶコミュニティ新聞

「きんきん新聞」第34号
2020年(令和2年)2月15日発行
発行:(株)中井英策商店
☎(0142)24-2934
メルアド kinki@nakai-shop.com

昨年末、当社が満を持してテスト販売を行った世界初の牛肉の飯寿司「ビーフ・ズーシー」が、予想を遥かに上回る売行きとなり、地元テレビ局の取材なども入るなど正に想定外の反響に当社も対応に追われた。



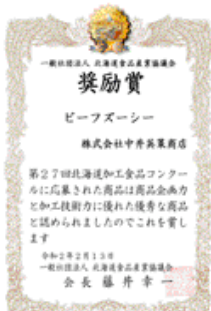
新製品「ビーフ・ズーシー」のパッケージ

商品名は、牛肉のビーフと、計六百樽が僅か二週間で完売と、いずしの寿司を組み合わせた「ビーフ・ズーシー」で、昨年十二月一日に数量限定で、当社通販だけのテスト販売という形で発売した。

その後、用意した三百樽の製品は、およそ一週間で完売、急ぎよさらに三百樽の追加生産を行ったが、それも予約だけでおよそ一週間で完売、合

道の食品コンクールで上位入賞

速報



当社新製品「ビーフ・ズーシー」が北海道が主催する加工食品コンクールで上位八品に選ばれ、奨励賞を受賞した。

このコンクールは、毎年開催されている審査会で、道内の優れた加工食品を選んでいる。(詳細は次号掲載)



ビーフ・ズーシー

緊急 地元TV局も 特集放送

予想外の大反響を受けて、その情報を聞いた地元北海道のテレビ局、北海道文化放送（UHBテレビ）では、新年早々に当社で行った「ビーフ・ズーシー」の仕込みをロケ取材、一月十日午後六時からのニュース番組で「注目の新商品」として全道放送を行った。

番組では、飯寿司を知らない、食べない・・・という道内の若者のインタビューから始まり、道民の飯寿司離れが進んでいる現状を何とかしたい、と頑張る飯寿司メーカーが伊達市にいるとして当社を紹介、あつと驚く牛肉で飯寿司を作ったのがこの会社!とスタジオ内での試食を交えてのおよそ八分に及ぶコーナー放送を行った。

相次ぐ品切れを深く お詫び申し上げます

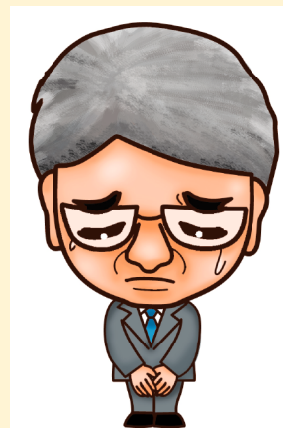
昨年末当社では、一年の最繁忙期にもかかわらず、相次ぐ商品の品切れを起こしてしまい、ご注文を頂いた多くの方にご迷惑をおかけしました。

改めましてここに心からの謝罪と、お詫びを申し上げ、今後はこのようなことが起きませんよう、万全の態勢で生産体制を強化して参りますことをここにお誓い申し上げます。

なお、年明け早々から追加生産の仕込みを行っており、ほぼ全品の出荷できる体制が整っておりますので、どうかご用命下さいますよう、伏してお願ひ申し上げます。

今後とも何卒宜しくご愛顧のほどお願い申し上げます。

(株)中井英策商店



代表取締役 及川昌弘